医療法人 伯鳳会

東京曳舟病院

病院案内

TOKYO HIKIFUNE HOSPITAL

東京曳舟病院

当院の特徴

1. 質の高い地域救急医療センター

東京都指定二次救急医療機関として、24時間365日体制で質の高い救急医療を提供します。

2. 経験を活かせる災害拠点病院

東京都指定の災害拠点病院として、災害医療分野において、東京DMAT、AMAT、東京JMATの隊員を擁し、日本国内で発生した種々の災害に対して、医療救護活動を展開します。

3. 都東部地域に適応した地域密着医療

グループの老人保健施設・訪問看護ステーションなどはもとより、地元医師会・開業医の先生方とも更に連携を強め、地域密着型の医療を展開します。

ご挨拶

医療法人伯鳳会
理事長 古城資久

東京曳舟病院は、戦前より白鬚橋病院として長い歴史を有する病院ですが、2017年に東武鉄道曳舟駅横に移転しました。従来より力を入れていた救急医療、災害医療に加え、循環器科、整形外科、脳神経外科などの専門的な急性期医療にもより一層の充実を図っております。

それ以外にも透析医療、特に夜間透析にも力を入れており、皆様の身近な急性期病院としてなお一層の機能向上に努めております。

関連施設としては、介護老人保健施設ベレール向島、訪問看護ステーションしらひげ、看護小規模多機能事務所ライフサポートナース向島、地域包括支援センターなどを有し、高齢化社会に対しての備えを勧めております。

どうぞ今後の東京曳舟病院にご期待くださいませ。

東京曳舟病院
病院長 山本保博

東京曳舟病院の前身である白鬚橋病院では、救急医療、地域医療の分野で救急車の受け入れ台数や、城東地域における急性期医療の最後の砦として、80余年に渡り尽力してまいりました。しかし、病院は耐震性の問題、狭隘化、老朽化も深刻となり、近隣の曳舟の地で新たな出発をすることとなりました。

新病院は東武スカイツリーライン曳舟駅に直結した場所に急性期型の200床の東京曳舟病院として平成29年4月より、東京都指定二次救急医療機関、災害拠点病院、東京DMAT指定病院として、24時間365日安全安心の医療体制を構築するよう最善を尽くしてゆくことになりました。

その上、地域包括ケア体制が本格化し、少子高齢化が増々進行してゆく近未来を見据えながら、高齢者保健施設や訪問看護ステーションなどの医療・介護分野にも力を注ぎ、医療関係団体や地元医師会の連携をより密にしてゆきたいと考えています。

今後ともよろしくお願い申し上げます。

法人理念 平等医療・平等介護

診療科紹介

内科

呼吸器内科／透析センター（腎臓内科）
神経内科／下肢血管科／循環器科

外科

消化器外科／脳神経外科／整形外科
乳腺外科／形成外科

救急総合診療科
泌尿器科／耳鼻咽喉科
皮膚科／麻酔科

医師、看護師をはじめとする各科、各部署のスタッフは、患者様に円滑な診察、治療、検査、サポートを行えるよう、常日頃より、密接な連携を心掛けております。

救急科

地域救急医療センターとして24 時間 365 日、救急搬送患者の受け入れをしております。

救急科で初期診療を行い、診断がつき各専門科での治療が必要と判断した場合はそれぞれの診療科にバトンタッチして入院・治療となります。

複数の病気や異常がある場合や、まずは全身状態の改善が優先される場合などは救急科で入院し、全身を総合的に管理・検査して必要に応じて各診療科に移ります。

様々な病態に対して各診療科と協力し合い、柔軟に対応しながら診療しております。

災害医療支援

東京ＤＭＡＴ・日本ＤＭＡＴ・ＪＭＡＴ・ＡＭＡＴの指定病院として多くの隊員を要し、国内で発生した大災害に対して発災時から救命率の極端に下がる発災後72時間以内には、現地にチームを派遣し、機動性、専門性を生かした多岐にわたる医療的支援を行っております。災害発生時に迅速・適切に対応できるように、日頃から災害チームとしての質の向上に努めております。

主な災害医療活動

1999年 東海村臨界事故
2004年 東京DMAT発足
2004年 新潟中越地震
2007年 中越沖地震
2007年 能登半島地震
2008年 岩手・宮城内陸地震
2008年 岩手県沿岸北部地震
2009年 兵庫県佐用町台風災害
2011年 東日本大震災
2013年 伊豆大島台風豪雨災害
2015年 関東・東北豪雨（茨城、栃木）
2016年 熊本地震
2018年 西日本豪雨

都内有数の救急車受入台数と被災地支援実績を持つ救急科

呼吸器内科

人口の高齢化による加齢的変化や喫煙など生活習慣により呼吸器疾患は重要な診療領域となってきています。当診療科では救急科をはじめ他の診療科と緊密な連携をはかりつつ呼吸器専門医2人体制で、適切かつ高度な医療を提供できるよう心がけています。咳・痰、血痰、息切れなど症状のある方、健康診断で胸部異常影を指摘された方などどうぞ遠慮なく受診あるいはご紹介して頂きたいと思います。

主な取り扱い疾患

気管支炎、肺炎、肺化膿症、胸膜炎、膿胸、肺結核症、非結核性抗酸菌症、気管支喘息、好酸球性肺炎、過敏性肺炎、サルコイドーシス、慢性閉塞性肺疾患(肺気腫)、特発性肺線維症
慢性呼吸不全、睡眠時無呼吸症候群、原発性肺癌、縦隔腫瘍

透析センター（腎臓内科）

東京都指定二次救急病院として24時間体制で各種血液浄化療法に対応しております。病院内診療の一部門として透析を行っているため、入院体制も整っており他科と連携し全身的な管理を行うことができ、患者様に安心安全かつ包括的な医療を提供できます。

透析センターでは、日中におきましては、通院困難な患者様に対して自宅から病院までの無料送迎があり。車椅子での通院も可能になっております。

泌尿器科

尿路・性器・内分泌臓器の病気の診断・治療・化学療法
緩和医療・手術・尿路ストーマの管理・救急医療に係わる
幅広い泌尿器科関連の診療を行なっております。

主な取り扱い疾患

尿路疾患：尿路性器悪性腫瘍
（前立腺がん・膀胱がん・腎臓がん・精巣がん など）
結石（腎結石・尿管結石・膀胱結石）
炎症（膀胱炎・腎盂腎炎・尿道炎・前立腺炎）
梅毒・尿道炎・クラミジア尿道炎・性器ヘルペス・陰嚢水腫
前立腺肥大症・包茎・男性更年期障害・ED（勃起機能障害）
尿閉・尿管結石症・急性陰嚢症・腎外傷・陰茎折傷

循環器科

緊急治療を要する急性心筋梗塞や不安定狭心症に対する
心臓カテーテル検査/治療、うっ血性心不全の急性期治療を
積極的に対応致します。

「24時間365日緊急心臓カテーテル対応」

夜間・休日問わず急性心筋梗塞や不安定狭心症に対する
緊急心臓カテーテルに対応。

「より低侵襲で質の高い治療とチーム医療」

当院では治療の難易度に関わらず、可能な限り橈骨動脈から
カテーテル検査及び治療を行なっており、大腿動脈からの
治療と比較して成績が劣ることのない、質の高い治療を提供。

「地域医療の活性化」

定期的な医療講演や医療連携に注力。

外科・消化器外科

消化器疾患・一般外科疾患を中心に悪性腫瘍（消化器がん）の手術やヘルニアなどの一般外科手術、急性腹症などの緊急手術にも腹腔鏡を積極的に導入して低侵襲手術を行っています。また術前・術後の化学療法（抗癌剤）や再発・転移に対する治療も積極的に行っております。乳房腫瘤に対する検査・診断を行ない診断結果に応じて外科的手術、化学療法（抗癌剤、ホルモン剤、分子標的剤）などを相談しながら決定致します。

主な取り扱い疾患

消化器悪性腫瘍全般（食道癌・胃癌・大腸癌・肝臓癌・胆道癌・膵臓癌など）、胆石症、ヘルニア、肛門疾患
急性腹症（虫垂炎・腸閉塞・消化管穿孔など）

脳神経外科

急性期脳卒中診療を中心に脳神経外科的疾患に対応しております。都内でも数少ない日本脳神経血管内治療学会認定施設として、最新の脳血管内治療を行っております。

主な取り扱い疾患

頭蓋内脳血管疾患（脳動脈瘤・脳動静脈奇形・硬膜動静脈ろう・脳血管狭窄・脳塞栓症など）
頭蓋外脳血管疾患（頚動脈狭窄・椎骨動脈狭窄・鎖骨下動脈狭窄など）
脊髄疾患（脊髄血管奇形・頚椎症など）
頭部外傷（慢性硬膜下血腫など）
脳腫瘍

整形外科

整形外科では骨、関節、靭帯、筋肉、脊椎の外傷や疾患の治療を行います。整形外科疾患一般（悪性腫瘍を除く）に幅広く対応しております。変形性関節症などの慢性疾患に対しては、保存治療から手術治療（人工関節置換術）も可能です。

主な取り扱い疾患

整形外科一般：悪性腫瘍を除く外傷・疾患全般
骨折脱臼など：四肢の外傷を中心に治療しております
慢性疾患　　：変形性膝関節症、変形性股関節症など

下肢血管科

下肢血管センターは下肢静脈瘤や下肢閉塞性動脈硬化症の治療はもとより、あらゆる足の血管病を一つの窓口で診療、治療を致します。

主な取り扱い疾患

下肢静脈瘤：保存的治療（弾性ストッキング）・硬化療法・血管内焼灼術（レーザー治療）・静脈瘤切除術（スタブ・アバルジョン法）

下肢閉塞性動脈硬化症：薬物療法　・運動療法・血管内治療・外科的治療（バイパス術）・血管内治療（カテーテル治療）

設備紹介

血管造影室

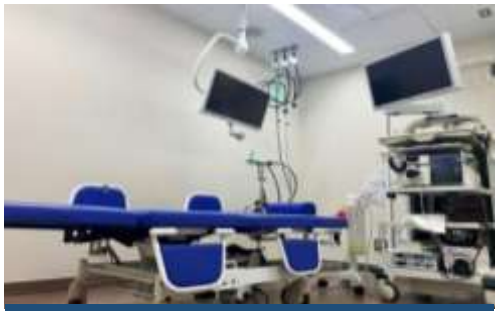
HYBRID ER

SIEMENS Healthineers

シーメンスヘルスケア（株）と
医療法人伯鳳会グループは、
東京曳舟病院における
救急災害医療の強化を目的と
したパートナーシップ契約を
結んでおります。

MRI室

CT室



内視鏡室

病院理念　高機能型病院として地域医療に貢献すべく活動する

院内紹介

総合待受

院内はバリアフリー設計で、患者様の負担を軽減する為、段差のない安全な造りとなっており、ご高齢の皆様や車椅子の患者様にも配慮し、低めのカウンターを配備しております。

外来ブース

病棟ナースステーションは明るく清潔で、バリアフリー設計であることはもちろん、ご入院されている患者様のご様子に常に気を配り、より良い看護をご提供し、細やかなコミュニケーションを取るべく、２７０度で見渡せるようにフロアが設計されております。

病棟ナースステーション

ICU

透析センター

病院目標　365日24時間安心安全な医療を提供致します

施設紹介

施設・学会認定

厚生労働省　臨床研修指定病院
東京都指定　災害拠点病院
東京都指定　地域救急医療センター
東京都指定　二次救急医療機関
東京都指定　東京 DMAT 指定病院
東京都指定　脳卒中急性期医療機関
東京消防庁　救急相談センター協力医療機関
東京消防庁　救急救命士実習指定施設
東京消防庁　救急救命士再教育実施医療機関指定
National Clinical Database 登録参加施設

日本外科学会	外科専門医制度修練施設
日本消化器外科学会	専門医制度指定修練施設
日本消化管学会	胃腸科指導施設
日本脳神経血管内治療学会	認定施設
日本救急医学会	専門医指定施設
日本麻酔科学会	認定病院
日本がん治療認定機構	認定研修施設

施設基準

総病床数：200床
急性期一般入院料１
特定集中治療室管理料３
地域包括ケア病棟入院料２
在宅療養後方支援病院
脳血管疾患等リハビリテーション料（Ⅰ）
運動器リハビリテーション料（Ⅰ）
呼吸器リハビリテーション料（Ⅰ）
がん患者リハビリテーション料（Ⅰ）
感染防止対策加算１
医療安全対策加算１
医療機器安全管理料１
総合評価加算
栄養サポートチーム加算
呼吸ケアチーム加算
診療録管理体制加算１
医師事務作業補助体制加算１

フロアマップ

リハビリテーション 栄養	7F	
6A病棟（29床）	6F	
5A病棟（38床）	5F	5B病棟（33床）
4A病棟（42床）	4F	4B病棟（40床）
手術/ICU（6床）	3F	透析センター（24床）
放射線/内視鏡/化学療法	2F	地域救急医療センター 救急病棟（12床）
薬局/総合案内	1F	外来/生理検査

診療時間

月曜～土曜　AM 9:00 ～ 13:00　　PM 14:00 ～ 18:00
日曜/祝日　休診　　※救急外来は24時間随時受付

面会時間

4月1日～9月30日　月曜～土曜 15:00～20:00　日曜/祝日 12:00～20:00
10月1日～3月31日　月曜～土曜 15:00～19:00　日曜/祝日 15:00～19:00

医療連携室

医療連携室では、患者様やご家族のお困りの諸問題を
お聞きしお力になれるよう、医療ソーシャルワーカーが
社会福祉の立場から対応しております。お気軽にご相談下さい。

直通TEL：０３－５６５５－１１２４

アクセスマップ

アクセス

電車をご利用の場合

東武スカイツリーライン曳舟駅直結
京成電鉄 京成曳舟駅 徒歩６分

バスをご利用の場合

都バス：錦40 錦糸町⇔南千住
「墨田区曳舟文化センター前」から徒歩３分

京成バス：墨田区循環バス 北西部ルート
「曳舟文化センター」から徒歩３分

お車をご利用の場合

近隣のコインパーキングをご利用下さい

東京曳舟病院

〒131-0032 東京都墨田区東向島二丁目２７－１
TEL：０３－５６５５－１１２０
http://tokyo-hikifune-hp.jp/